

Ram Air Intake System

ラムエアインテークシステムNo. MBJ959
取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエグゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエグゼ ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輛に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種: BJFW ファミリアSワゴン FS

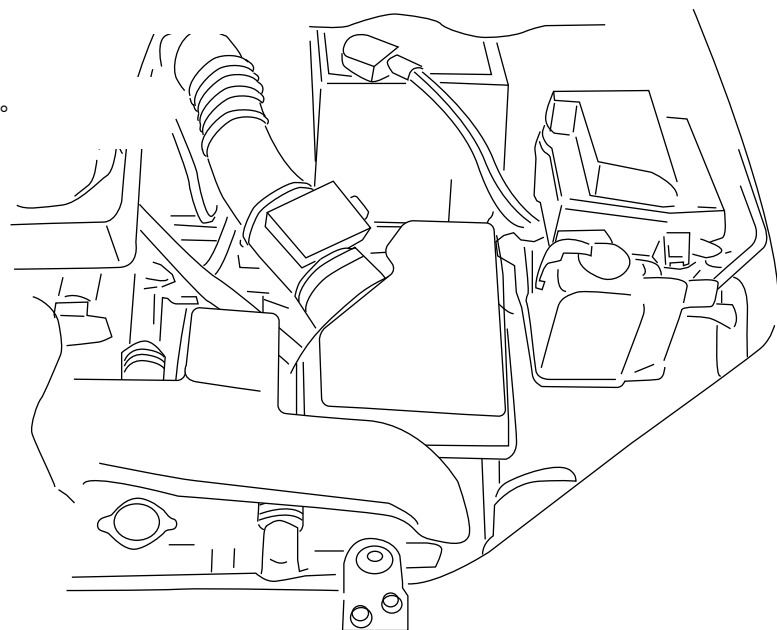
- 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
- 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業可能な方を原則とします。
- 純正品の取外し・取付け作業は、マツダ発行の整備書を参考に作業を行ってください。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停車させてください。また、エンジンが完全に冷えてから作業を行ってください。
- 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
- 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、インテークダクトとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されており、車両の個体差によっては、ダクトケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は、ボンネットの高さ調整などを行ってください。

PARTS LIST



ノーマルクリーナーの取り外し

- 1: エアフロメーターのカプラーを外し、ノーマルクリーナーをクリーナーケースごと取り外します。
(エアフロメーターも一緒に取り外します)
同時にクリーナーケースから吸気温センサーを抜き取ります。
その際、ゴムのグロメットも外します。

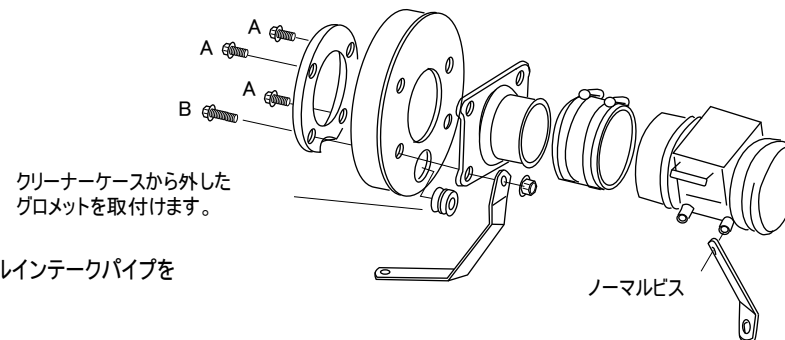


- 2: クリーナーケースからエアフロメーターを取り外します。

ラムエアインテークシステムの取り付け

注) 各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

- 1: エアフロメーターにアダプターとファンネル、ジョイントアダプター、ラバーホース、ステーを下図の様に組付けます。



- 2: 組付けたエアフロメーターをノーマルインテークパイプを差し込みバンドで固定します。

- 3: リザーバタンクのステーを緩めリザーバタンクを約20°程度回転させ向きを変えます。

付属ワッシャーを挟み
付属ナットで固定

バッテリー
側面

- 4: ステーA、Bをそれぞれボディに固定します。(右図参照)

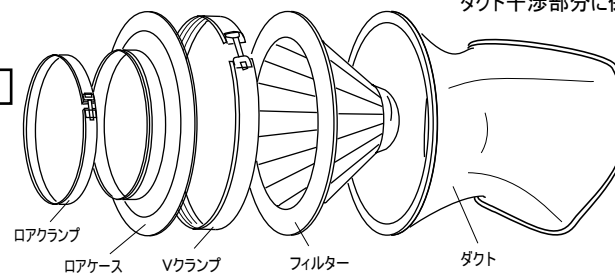
- 5: アダプターにロアケースを取付け、ダクト、フィルターをVクランプで固定します。

- 6: エアフロメーターカプラーを元の通り取付けます。

- 7: 吸気温センサーをアダプターに差し込み配線類をタイラップでまとめます。

ダクト干渉部分に保護テープを貼付けて下さい。

展開図



ビスCで固定
タンク固定ステーを約20°回す